

連盟ニュース

No.374

神奈川 3

2016.03.22



「さねさし 相模の小野に燃ゆる火の 火中(ほなか)に立ちて 問ひし君はも(倭建命・古事記) 二宮町吾妻山」
撮影者：早川尚武

第35期理事役員名簿

2016年度 初級登山学校入校案内/日程及び内容4/7～

第34期(2016年度)アルパインリーダー養成学校 募集要項4/3～

「事故一報」の送付先をお知らせいたします。

* 「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡*

全国窓口： 労山新特別基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp / FAX03-3235-4324

県連窓口： 遭難対策部メール kanagawa.soutai@gmail.com

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

TEL/FAX 045-434-2726 045-430-5665(新日本スポーツ連盟神奈川県連盟)

<http://www.k-rouzan.net/> info@k-rouzan.net 発行責任者: 入木田実文

振込先 ゆうちょ銀行 記号 10280 番号 61104271

名前 カナガワケンキンロウシャサンガクレンメイ

他金融機関からは 028 普通預金 口座番号 6110427



第35期定期総会速報

3月13日(日)、戸塚法人会館において第35期定期総会を10時から16時30分過ぎまで開催した。理事役員と代議員70名のうち45名が出席した。開会挨拶の後、渡辺会長が会長挨拶し議長団を選出した。理事立候補受付と資格審査が行われたのち、石川友好全国副理事長が来賓挨拶をした。第1号議案の活動報告、昼食休憩を挟み第2号議案の活動方針予算が報告された。質疑応答では活発な意見が出された。勤労者山岳連盟(全国)の新日本スポーツ連盟関係を受けて見直しを求める発言。連盟費値下げの意見。各学校の机上講習をオープンに

して、ヒトココの活用。鷹取山の草刈り。事故報告の県連把握迅速化。震災ボランティア活動について。水質調査の意義。等の発言が出された。第1号議案、第2号議案は賛成多数で可決された。第3号議案の選挙が行われ満票に近い結果で第35期役員理事会会計監査が選出された。会長・渡辺三男、副会長・小林悦治、理事長・入木田実文、副理事長・早川尚武。理事23名。会計監査2名。議長団解任。新体制紹介。閉会宣言を小林副会長が行い解散した。

第35期理事役員の名簿は4ページ。

3月度常任理事会議事録

H28年3月7日(月)

県連事務所19:15~21:00

出席:渡辺、小林、入木田、早川、伊藤健、丸山、三上、加藤、若澤、清藤(記録)

欠席:三瓶

【連絡・報告】

*全国総会が2/21、22開かれた。代議員は入木田、早川、若澤。連盟員数が12,000人を下回る、ヤマトモの加入が伸びない、震災基金の残金、登山時報の減資、京都労山の事故一報について等の報告があった。

*50周年記念事業は全体の意見、要求に応えるため各会から1名の実行委員の選出をお願いしたい。予算は一般会計から50万を特別会計に計上案を提示。

*3/24神奈川県連主催で横山勝丘氏「アルパインクライミングの今日的状況」のテーマで報告会が開催されるので参加を募っています。

【事務局】

*県連総会は3月13日(日)戸塚法人会館にて10:00開催。議案書の印刷が間に合わず期日までに発送できず、3/8の事務局長会議で配布する事ができない不手際が発生した。早急に準備をすすめるよう手配した。

*3月連盟ニュースは郵送にて配布します。

【専門部活動報告】

自然保護委員会

*2016丹沢クリーンハイク第2回実行委員会で役割分担が発表された。丹沢の現状について後藤

理事より話があった。

一般登山道はゴミが少なくクリーンハイク活動の成果が出ているのではないかと、これからも啓蒙活動を続けて行く。今回も西丹沢を小田原ナーゲルが担当する。

救助隊

*2/13,14関東ブロック合同訓練が埼玉主管で谷川岳にて開催された。神奈川では5名、全体で50名程が参加。実際の場面はないものの全体で取り組む活動は有意義であった。

*クリーンハイクでは救助隊隊員を各所に配置して後方支援を行う。

遭対部

*雪崩講習会は全国連盟・川嶋氏を講師に12名の参加があった。事事故例では登山、昨今多発している山スキーの事故の紹介があった。

教育部

*横山勝丘氏の講演会があります。

ハイキング委員会

*23期初級登山学校入校希望者は3/7現在2名の申込書が届いています。藤沢山の会、杉並山の会(全国HPより)。

【他】

*横浜HCホームページは2月より新しく開設されました。

*全国連盟は新日本スポーツ連盟の加盟は賛助会員とした。神奈川県連は従来通りとして常任理事会で承認された。

次回常任理事会 4月4日(月)19:15~

以上

第35期 理事役員

No.	役職	氏名	所属	新	
1	会長	渡辺 三男	相模AC		自然保護委員長/全国監事
2	副会長	小林 悦治	川崎HC		ハイキング委員会
3	理事長	入木田実文	みずなら		事務局・教育部・HP
4	副理事長	早川 尚武	相模AC		救助隊隊長/全国理事
5	理事	松本好司	川崎労山	新	
6	理事	伊藤 健司	川崎HC		遭難対策部
7	理事	三浦 昭男	川崎HC		ハイキング委員会
8	理事	清藤 秀子	川崎HC		事務局・財政・ハイキング委員会/(全国HC委)
9	理事	佐藤 修	川崎HC		
10	理事	海輪 利昭	川崎柴笛C		救助隊
11	理事	神谷 敬	AC横浜		
12	理事	三上 茂	横浜こぶし		事務局・機関誌・自然保護委員会/全国理事
13	理事	加藤 正敏	藤沢山の会		ハイキング委員会
14	理事	丸山 久直	藤沢山の会		遭難対策部長
15	理事	中河原昭夫	藤沢山の会		事務局
16	理事	木村 久子	藤沢山の会		
17	理事	若澤 伸子	相模AC		救助隊
18	理事	蝦名 政次	相模AC		ハイキング委員会
19	理事	古山 慈子	カモの会		自然保護委員会
20	理事	森 崇雅	カモの会	新	
21	理事	霜田紗苗	カモの会	新	
22	理事	磯部津輝子	地平線の会		自然保護委員会/(全国女性委員会委員)
23	理事	柴田 勇作	やま++		遭難対策部
24	理事	三瓶 健	メーグリ家		教育部部長/全国理事
25	理事	後藤 真一	メーグリ家		教育部
26	理事	岡崎 広士	M&C		教育部
27	理事	神野 雅幸	Grazie		教育部副部長
1	会計監査	村松 勝	川崎労山		
2	会計監査	宮澤 春美	川崎柴笛C		救助隊

会計担当者殿

35期連盟費納入について(月額一人あたりの金額) H28年2月~H29年1月

県連盟費 270円
 全国連盟費(分担金) 130円
 新日本スポーツ連盟(分担金) 90円
 計490円

全国連盟一律分担金 3600円(年額)

(できるだけ1期納入の際に合せてお願いしま

す。)

を4期に分けて前納していただきたくお願い致します。

1期 2月~4月。
 2期 5月~7月。
 3期 8月~10月。
 4期 11月~1月

次頁

振込先 ゆうちょ銀行 記号 10280 番号 61104271
 名前 カナガワケンキンロウシャサンガクレンメイ
 他金融機関からは店番 028 普通預金 口座番号6110427

会計担当者様にはいつもお世話になっております。

前期連盟費納入の際はお忙しい中、1年間ありがとうございました。お陰様で滞りなく処理されました。引き続き宜しくお願い致します。

会計担当者の変更になりましたら連絡お願い致します。

県連会計担当 清藤 秀子

TEL/FAX 0465-48-2153・080-5055-2708

Eメール seidou.hideko@rainbow.plala.or.jp

「読図講習会」実施報告

2016.3 神奈川県連・遭難対策部

1月に当部が主催した標記講習会の実施状況を以下に報告します。

机上

日程：2016年1月14日(木) 場所：神奈川県勤労者山岳連盟事務所2F(横浜月例マラソン事務所)

講師：丸山部長 / 参加者：受講生7名(全員会員) / タイムスケジュール：受付18:30～、講習19:00～21:00

主な講習内容：地形図の種類 等高線の読み方・凸線(尾根)、凹線(谷)の引き方 コンパスによる進行方向指示法、現在地の同定法、山座同定法

実技

日程：2016年1月31日(日) / 場所：大山南尾根高取山～弘法山 / 講師：丸山部長、伊藤部員

参加者：受講生6名(全員会員) / タイムスケジュール：集合8:15小田急伊勢原駅 バス移動8:30

～8:50栗原行き保国寺下車 / 講習 9:00～15:00聖峰～東海大前駅解散・コンパスによる山座同定・現在地同定 9:00～9:30@大倉周辺

主な講習内容：

コンパスによる進行方向指示法：全コースを8分割し、各班の受講生3名で先頭を交代させ各メンバーが2～3回程度先頭を分担できるようにした。

かく、山座同定法

現在地同定法：聖峰～高取山間の小ピークで高取山と454mピークを利用した現在地の同定法を実習した。

山座同定法：弘法山手前の農道で丹沢表尾根の山座を同定した。

受講生の意見・感想：

前年に比較して参加者数が若干少なかったが、講師と受講生が各1名が都合で実技に参加できなくなったため、結果的にはOKであった。

今年から実技コースにバリエーションルートを使わなかった。参加者からはコンパスの使用法を落着いて実習できたとの肯定的意見は聞かれたものの、一般ルートに対する不満は特になかった。

配布した地形図のコピーが不鮮明との指摘があり、次回には改善したい。



山座同定に使用した丹沢表尾根



弘法山手前で山座同定

平成28年救助隊関東ブロック合同訓練報告書

1. 開催日 2月13(土)14日(日)
2. 開催場所 土合山の家、白毛門駐車場、西黒尾根取付き部
3. 訓練内容報告

雪崩埋没者の捜索 埋没者の掘り出し
 シェルターの構築と収容 シェルター内での保温処置 梱包及び搬送

内容報告に関しては、まとめのために時系列通りではありません。また、25日に県連事務所で開催された雪崩講習会の内容も加えています。

訓練状況

埼玉県連による捜索からシェルターの構築、収容と処置までのデモンストレーション。神奈川県連による梱包のデモンストレーションが行われました。

また、14日に熊谷トレッキング同人(山スキーが活動の主体)による捜索のデモンストレーションが行われました。

埋没者の捜索

・ビーコンによる1次捜索開始。
 この時の問題点。自動復帰もしくは、ボタンが発信モードに入りやすい機種は、捜索者が気が付かないうちに発信モードになってしまい、捜索の妨げになってしまう事象が発生。

4台のビーコンで捜索中、4台共埋没者から2m離れた位置に近付いてしまい、どうしても埋没点に近寄れない事象が発生。何度かやり返したが、常に結果が同じ。原因不明。2m程度に近付いたら、すぐにプロービングに移行するべきでした。

・フォーマルプロービング 40cm間隔で横1列に捜索者が並んで平行に行う。

・スパイラルプロービング 中心点を起点に、回転しながら外側に捜索範囲を広げる。40cm間隔で四角いグリッドを描くように行う。

掘り出し

・掘り出しは、谷側から行う。
 ・V字ベルトコンベア式 埋没者側が先頭、逆Vの字の形で掘り出す。先頭は1人で良い。複数では、捜索者同士の身体やスコップがぶつかってしまい、かえって非効率。掘り出した雪を送り出すように谷側へ落とす。先頭は適宜交代する。

・埋没者の身体の位置が分かったら、顔の位置を確認して、まずは呼吸経路の確保。埋没者の上には絶対に乗ってはならない。また、山側に立つ事も避ける事。雪が崩れて埋まってしまうおそれがある。身体の内側から掘り進める。身体の内側の雪を取

り除こうとしてしまうが、そうすると、掘り出す穴が小さくなり、救助者が入る余地が無くなる。また、スコップが要救助者の身体に当たって危険。

・要救助者の周辺の雪を取り除く。この時、いきなり雪の中から全身を外気に晒すと、急激に体温低下を起こす事があるので注意する。風に当たらないよう、ツェルトで覆う等の処置を施すと良い。レスキューデスの防止。

シェルターの構築

・コンパニオンレスキューにおいて、人数に余裕があれば、掘り出しとシェルターの構築を同時並行で行う。

・V字ベルトコンベア式 埋没者側が先頭、逆Vの字の形で掘り出す。先頭は1人で良い。複数では、捜索者同士の身体やスコップがぶつかってしまい、かえって非効率。掘り出した雪を送り出すように谷側へ落とす。先頭は適宜交代する。

・埋没者の身体の位置が分かったら、顔の位置を確認して、まずは呼吸経路の確保。埋没者の上には絶対に乗ってはならない。また、山側に立つ事も避ける事。雪が崩れて埋まってしまうおそれがある。身体の内側から掘り進める。身体の内側の雪を取り除こうとしてしまうが、そうすると、掘り出す穴が小さくなり、救助者が入る余地が無くなる。また、スコップが要救助者の身体に当たって危険。

・要救助者の周辺の雪を取り除く。この時、いきなり雪の中から全身を外気に晒すと、急激に体温低下を起こす事があるので注意する。風に当たらないよう、ツェルトで覆う等の処置を施すと良い。レスキューデスの防止。

シェルターの構築

・コンパニオンレスキューにおいて、人数に余裕があれば、掘り出しとシェルターの構築を同時並行で行う。

・スノーマウントを構築する際、ザックを並べ、そのすぐ上にツェルトを掛けるのではなく、ザックの上にある程度雪を載せて体積を大きくしてからツェルトを掛けると、より大きなマウントを作りやすい。



シェルター構築と収容

要救助者の確保と移動

・要救助者を確保したら、まずは頸椎を保護する。意識の有無を確認しようとして、決して揺さぶったりしてはならない。

・雪崩に巻き込まれた場合の傷害として、低体温症、呼吸経路の閉塞による窒息、骨折、その他に筋肉の挫滅症候群(クラッシュ・シンドローム)の恐れが生じる。挫滅症候群によって、血液循環の悪化による腎不全の発症、高カリウム血症による心不全の発症の危険性が非常に高くなる。外観では分かりにくい重篤な傷害を引き起こしている可能性がある事にも留意しておかなければならない。

要救助者の収容

・シェルターに要救助者を収容したら、コッヘルでお湯を沸かして、内部の湿度を上げる。換気には十分に注意する事。コンロの空焚きよりも、水蒸気を充満させた方が、内部の温度が上がりやすく、また、呼吸による暖気の取り込みの効率が良い。呼吸によって暖気を取り込むのは、体内から体幹部を温めるのに非常に効果的。

要救助者の搬送

・シートやツェルトで、要救助者をしっかりと梱包する。ただし、あまり強く要救助者を拘束すると、心理的に強い不安を感じるので注意する。特に手の拘束に注意。また、手はお腹の上あたりに置いた方が楽と言われるが、意識がある時は、顔の近くに手があつた方が、どうしても顔面を守ろうとする動きをするので、胸の辺りに置いた良い場合もある。



外部講師の渡邊輝男氏

・梱包したら、しっかりとサイドラインを結束する。ロープを使用する場合も、メインの荷重はサイドラインに掛ける。スケッドで搬送する際も同様。サイドラインに荷重が掛からないと、スケッドの内部で要救助者の身体が動いてしまい、大変に苦しい状態になってしまう。

・要救助者のハーネス等から出したバックアップのスリングは、顔に当たらないように、カラビナで左右に振り分ける。

救助作業全般について

・要救助者には、常に声掛けをする。また、どのような作業をするのか指示する声も、何をしようとしているのか知る事によって、要救助者に強い安心感を与える事を念頭に置く事。

「雪崩机上講習会」実施報告

2016.3神奈川県連・遭難対策部

2月に当部が主催した標記講習会の実施状況を以下に報告します。

日程：2016年2月25日(木)

場所：神奈川県勤労者山岳連盟事務所2F(横浜月例マラソン事務所)

講師：日本勤労者山岳連盟事務局長 川嶋高志氏

参加者：受講生12名(内10名県連会員、2名都連会員)、スタッフ3名(遭対部員)/タイムスケジュール：受付18:30～、講習19:00～21:00

主な講習内容：：

雪崩事故事例

雪崩事故の重大性 雪崩事故に巻き込まれた登山者数は全遭難者の1%程度と少ない上、めったに雪崩に遭遇することもないが、雪崩による死亡者数は雪崩事故者の4.4%、全遭難死亡者に対しても13%と多く、他の遭難事故に比べて重大事故となる確率は10倍以上と高い。好んで雪崩の起

きそうな場所に行くのはもつてのほかである。

雪崩の区分 点発生・面発生、表層・全層等

表層雪崩の原因となる雪の弱層とチェックの時期・場所

雪崩発生場所のデブリや発生していない年の登山風景の画像

コンパニオンレスキュー 雪崩事故から20分以上経過すると生存確率が急激に低下するので、生存メンバーによる救出が重要

受講生の意見・感想：

今回も参加者全員が同じ講師の講習会に今後も参加したいとのアンケート結果からは、内容的にさらに充実した講習を希望しているものと思われるが、この場合は関東ブロックのような講習会に参加してもらいたい。

県連としては雪に対する学習の必要性を感じてもらうきっかけとなる今回のような講習会を継続したい。質疑の中で、雪崩危険マップに関するものがあった。以前、労山では雪崩事故の発生場所をまとめたことがあるが、事故がない場所でも条件さえ

そるえば雪崩はどこでも発生すると考えた方が良る勉強をする場合は上記の講習会参加することや
いので、それ以降は作成していない 山岳雪崩大全等の一般書籍の活用をご検討願
今回テキストの販売がなかったが、雪崩に関す たい。

2015年神奈川県勤労者山岳連盟事故リスト

No.	事故日	性別	年齢	発生時刻	山域	登山形態	原因	事故状況	症状
1	1月25日	♂	34	16:00	丹沢山	無雪期登山	その他	丹沢山からの下山中、大倉尾根で右足首をひねる	骨折
2	3月21日	♂	40	9:30	谷川岳	山スキー	転・滑落	急なクラフト斜面で20m滑落し、立木に額から衝突	裂傷
3	4月10日	♂	36	12:00	北海道・朝日岳	山スキー	転倒	ゲレンデ外を滑走後、ゲレンデに落ちたためトラバース中に転倒し、首を痛めた	捻挫
4	4月12日	♂	62	13:40	生藤山	無雪期登山	転倒	下り坂で滑って手をついたとき負傷	靭帯関節損傷
5	6月20日	♀	28	15:00	三つ峠	沢登り	転・滑落	沢を進行後、登山道を下山中に足を踏み外して滑り、右足首を痛める	捻挫
6	7月2日	♂	37	21:20		人口壁	転倒	最上部のゴールホールを掴み損ねてスツットに転落した後にスツットのままで右足甲を下に着地	捻挫
7	7月1日	♀	74		八方ヶ岳	無雪期登山	虫・動植物	下山中に左上腕の痛みを感じ腫瘍が出た	漆かぶれ
8	7月30日	♀	64	8:00	北ア	無雪期登山	転倒	平坦な尾根道で木の根につまずき転倒し、スツックを持った手で両手を打ちつけた	骨折
9	8月12日	♀	67	10:10	南ア	無雪期登山	転・滑落	夜叉神峠への下りで小石ぶを踏み滑り左手で岩を叩いた際負傷	骨折
10	7月28日	♂	47	16:15	北ア	無雪期登山	転倒	登山道で湿った枝に足が採られて転倒する際、足を踏んで右ひざを痛める	腫れ
11	9月6日	♂	63	9:45	三つ峠	沢登り	転・滑落	滝の登攀中に転落した先頭者に巻き込まれ転落し肋骨等を骨折	骨折、打撲、裂傷
12	10月4日	♂	62	15:40	丹沢	無雪期登山	転倒	大杉山付近で下山中に道迷いし、日没のためビバーク	なし
13	11月1日	♀	55	13:30	奥多摩	無雪期登山	転倒	階段状の丸木で滑り転倒した際に左膝を打撲	骨のヒビ

※全体では13件の事故が報告されているが、ほぼ前年並みの件数であり、改善されていない

※男女比 男性8名、女性5名とやや男性が多い

※年齢別 20代1名、30代3名、40代2名、50代1名、60代以上6名と中高年が半数を占める

※山行形態では無雪期登山が8件と殆どだが、山スキー・スノボや沢登りが各2件とアルパイン系も1/3を占める

※被害の種類は骨折・ヒビが5件、捻挫や擦挫に近いものが5件と多いが、漆かぶれのような珍しい被害もあった

3月5日(土)安全登山教室実技3回目

「山の天気と気象遭難の予防」

1月28日に気象予報士・登山ガイドの上村博道氏の机上講習が行われ、金時山にて実技が行われた。

机上では山の天気を予測する事で低体温症を防ぎ、冷える前に対策をし、気象遭難を未然に防ぐ事が出来るとあった。ここでは天気図の見方、地上と山の天気の違いを知る事から、高層天気図の活用がメインテーマとなった。

ご存知の方も多いと思いますが、高層天気図は北海道放送(HBC)のサイトから無料で見る事が出来る。850Hpa(標高1500m)天気図(FXFE5782)の中で自分が行く山域の気温と風をチェックする事ができる。

実技では上村氏、山指協ガイド服部アシスタント、受講者15名で箱根湯本からバスで乙女トンネルを抜けて富士見茶屋からスタート、青空が50%位富士山頂は笠雲がかかっていた。気温は8度で山頂では何度か予測してみる。歩き始めて何故かヒルの話しになり東丹沢に多く出没、箱根には殆どいない、丹沢と離れた山塊で媒体動物が来れない、火山灰土壌が影響しているのではという事。樹林帯が切れてベールがかかっているように見える空

は、気温があがる春に霧と霧は出やすく空気中の花粉、黄砂や汚染物質に水分が付着して起きる現象だと説明があった。

計画は立てたけど悪天で引き返した経験はないだろうか、週間天気図をサイトから出して気温は何度か風向きはどうか、アタックする日は何日が良いか、天気図から読み取る事ができる、このようなデータを参考にするとある程度予測できるので、無駄足にならないよう実務的な計画を立てる事ができると実感しました。

ハイキング委員会:清藤



第39回丹沢大山クリーンハイク

集合場所 時間	No.	コース名	清掃場所	ゴミ集積 場所	歩行時間 目安	体力
大倉	A	大倉高原	大倉-大倉高原-堀山の家	大倉	約4時間	一般向け
	B	大倉尾根(花立)	堀山の家-花立山荘	大倉	約5時間	一般向け
	C	大倉尾根(塔ノ岳)	花立山荘-塔ノ岳	大倉	約6時間	健脚向け
	D	丹沢山	塔ノ岳-丹沢山	大倉	約8時間	
	E	鍋割山	二俣-後沢乗越-鍋割山	大倉	約6時間	健脚向け
	F	新大日	戸沢出合い-新大日	戸沢出合	約5時間	健脚向け
		櫛山	(山ユリの会)	大倉		
ヤビツ峠	G	表尾根三ノ塔	二ノ塔-三ノ塔-大倉	大倉	約4時間	一般向け
	H	岳ノ台	ヤビツ峠-岳ノ台	ヤビツ峠	約3時間	一般向け
	I	イタツミ尾根	ヤビツ峠-大山		約3時間	一般向け
伊勢原駅	J	大山下社	下社-大山		約3時間	一般向け
	K	大山下社(ケーブル)	ケーブル乗車 下社-大山	約2時間	一般向け	
	L	大山見晴台	下社-見晴台-大山	約3時間	一般向け	
西丹沢自然教室	M	西丹沢	檜洞丸-犬越路		約7時間	(一般参加無し)

〈登山道整備5/29〉詳細後日

〈水質調査5/28〉

沢1=水無本谷(出合いとツメ)。沢2=源次郎(出合いとツメ)と竜神の泉
 沢3=勘七の沢(出合いとツメ)。沢4=一ノ沢、見晴茶屋水場
 水場=大倉高原山の家と塔ノ岳の水場と後沢乗越し

名水＝葛葉の泉と大山春岳沢水場とゴマ屋敷の水場

〈前夜祭5/28〉見晴茶屋 30名程度

集合場所・時間：①大倉バス停ビクターセンター前 08:00受付開始 08:30開会式

②ヤビツ峠バス停 08:30受付開始 09:00開会式

③伊勢原駅北口 08:00受付開始 逐次出発

持ち物・服装：軍手、ゴミ袋は支給します。

・お弁当、水筒（飲料）・雨具、日帰りハイキングの装備

雨天時の対応：前日(5月28日)の17時横浜地方気象台発表(Tel.0465-177)、当日午前中の県西部の予報で降水確率が50%以上の場合は、一般参加者の参加は中止します。

※雨天時は、労山会員は大倉8時30分集合で西山林道、戸川林道、大倉尾根を清掃します。

申込先・方法(郵送)〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3F

神奈川県勤労者山岳連盟 クリーンハイク実行委員会宛

問い合わせ先：045-430-5665(新日本スポーツ連盟・取り次ぎ) Fax045-434-2726

(メール)info@k-rouzan.net (http://www.k-rouzan.net/)

申込み締切 5月22日(日)

神奈川県勤労者山岳連盟 ハイキング委員会

2016年度 初級登山学校入校案内

初級登山学校では、ハイキング・登山の基礎技術、安全山行に対する知識、パーティとして行動する共同生活の意義を学びます。目標としては「目指したい山に行かれるようになる」をコンセプトに学んで行きませんか。

期間：2016年4月7日(木)～11月11日(金)

講習：机上講習と実技山行(内容は5頁です)

資格：会の推薦を受けた連盟員及び一般受講生。

人数：10名

受講料：連盟員・ROUSAN[®]・トナズ[®]会員10,000円 一般受講生15,000円

場所：「かながわ県民センター」横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 045-312-1121

時間：PM7:00～9:00

申込先：加藤正敏(藤沢山の会) 〒253-0052 茅ヶ崎市幸町6-13-206

Tel. 0467-87-7080/090-8081-4661

清藤秀子(川崎ハイキングクラブ) 〒250-0875 小田原市南鴨宮3-26-1-102

Tel. 0465-48-2153/080-5055-2708

Eメール:seidou.hideko@rainbow.plala.or.jp

※講習内容によって安全確保のためスリング、カラビナ、ヘルメット、沢シューズ、ハーネス等の装備、テント泊ではシュラフ、エアマット、大きめのザック(45ℓ～50ℓ以上)が必要になり借りるか、購入費用がかかります。

23期 初級登山学校日程及び内容				ハイキング委員会	
日程	講習	内容	持ち物	講師(予定)	場所
4/7 (木)	入校式	労山の考え方・会活動 計画書・報告書の書き方 地形図について	筆記用具	全員	かながわ県民センター 603号室
4/10 (日)	山行 森戸川から二子山	安全山行(歩き方・持ち物) 地図の見方・コンパスの使い方	日帰り装備 地図・コンパス	清藤	集合場所 京急新逗子駅
5/19 (木)	机上講習 ロープワーク	スリング・カラビナの使い方 ロープの結び方・装備の準備	筆記用具 スリング・カラビナ	加藤	かながわ県民センター 603号室
5/22 (日)	山行 鷹取山/湘南	ロープワーク 三点確保・岩場の通過	日帰り装備 ヘルメット・ハーネス	全員	集合場所 京急追浜駅

6/4~6/5 (土~日)	山行 大室山/西丹沢	テント泊の体験 行動中の判断と対応	一泊装備 テント・避難小屋	清藤	集合場所 小田急新松田駅
6/16 (木)	机上講習 山の天気	天気の予想 夏山の注意	筆記用具	蝦名	かながわ県民センター 603号室
7/21 (木)	机上講習 救急法	セルフレスキュー 応急処置	筆記用具 三角布	清藤	かながわ県民センター 603号室
8/7 (日)	山行 葛葉川本谷/丹沢	沢とはどんな所 沢を安全に通過する	日帰り装備 ヘルメット・ハーネス	全員	集合場所 小田急秦野駅
9/15 (木)	机上講習 山での生活技術	一泊山行・テントの装備 役割分担	筆記用具	三浦	かながわ県民センター
10/1~2 (土~日)	山行 赤岳/八ヶ岳	リーダーシップ メンバーシップ	一泊装備 テント泊	三浦	集合場所 JR八王子駅
10/20 (木)	机上講習 山行計画	地形図を読む ミーティング	筆記用具 地形図	横手	かながわ県民センター
10/23 (日)	山行 ミツバ岳 ～権現山/西丹沢	地図にない道 地形を読む	日帰り装備	横手	集合場所 小田急新松田駅
11/6 (日)	山行 岩殿山/大月	修了山行 自分達の力で歩く	日帰り装備	永野	集合場所 JR中央線大月駅
11/11 (金)	修了式	修了書授与 今期の振り返り・懇親会	筆記用具	全員	県連事務所 東神奈川駅

○かながわ県民センター・・・横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 TEL:045-312-1121

○県連事務所・・・横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3F TEL:045-434-2726

第34期(2016年度)アルパインリーダー養成学校 募集要項

岩、沢、読図、雪山、登山計画、気象判断など登山者必携である基礎知識、基礎技術およびパーティリーダーとして必要な判断や行動を目的として、神奈川県勤労者山岳連盟では「アルパインリーダー養成学校」（通称リーダー学校）を開催いたします。当学校は一年を通じて総合的な知識や技術の習得だけでなく、同期メンバーと目標に向かって相互に助け合う、登山本来のパーティシップ、リーダーシップを学ぶことを目的としています。

1. クラス及び募集人数

初級・15名程度（※初めて受講される方は原則初級となります。）

中級・・・5名程度（※原則初級修了者。神奈川労山所属会の代表から推薦がある場合は、初めてでも検討します。）

2. 対象者

- 15kg程度の荷物を背負って、一日8時間程度を2日間、一般登山地図に書かれたコースタイムで歩ける方
- 登山中に支障をきたす可能性のある持病等をお持ちでない方
- パーティーのために前向きに取り組める方
- 机上、実技とも一年を通じ8割以上は出席可能な方（理想は10割です）
- 講師及び受講者間の諸連絡はPCメールで、計画書はEXCELを使用していますので、そのような環境の方が望ましいです。
- 上記要件を満たす方でしたら18歳以上60歳程度まで年齢不問。
※性別・年齢問わず多くの登山者が受講・卒業しています。

3. 目標

共通 山岳パーティーのリーダーとして安全管理ができ、「人に連れて行ってもらう登山」から「自らがマネジメントできる登山」ができるようになる。

初級 (1) 知識・技術面

- ①クライミング・・・必要なロープワーク、ビレイ、IV級登攀
- ②沢登り・・・歩行、徒渉、滝登攀、高巻き、ピバーク、遡行グレード1級程度
- ③読図・・・地形図準備、コンパス使用法、実際の地形判断
- ④登山計画・・・計画の重要性、計画書の作り方、安全対策
- ⑤気象・・・四季に応じた典型的気象パターンと対策
- ⑥雪山・・・歩行、雪山独自の危険性とその対応

- (2) リーダー&パーティシップ
・パーティーの意義、リーダーとしての役割の修得

中級 (1) 知識・技術面

- ①クライミング・・・ロープワーク、ビレイ等を初級に対して援助、V級登攀、マルチピッチ登攀の基礎
- ②沢登り・・・遡行グレード2級程度
- ③読図・・・地形図準備、コンパス使用法、実際の地形判断を初級に対して指導援助
- ④登山計画・・・計画の重要性、計画書の作り方、安全対策

- ⑤気象・・・・・・・・・・四季に応じた典型的気象パターンと対策
- ⑥雪山・・・・・・・・・・ロープを使用する初級登攀
- (2) リーダー&パーティーシップ
 - ・リーダーの役割を理解し、計画から下山までパーティを統率できる

4. 事前学校説明会

日時：4/3(日) 18:30～20:30

会場：かながわ県民センター708号室

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 (横浜駅西口徒歩5分)

学校の主旨や内容と、受講を希望される方の持っているイメージのミスマッチを防ぐため、上記のとおり事前学校説明会及び第一回机上講習を実施します。

5. 講習予定 ※毎回机上講習後に次回実技講習の打合せを行います。

机上講習はかながわ労働プラザ(石川町駅)又はかながわ県民センターで行います。

机上および実技講習を欠席される場合は、都度メールにてご連絡ください。

- ・04/03(日) 【机上】入学説明会・装備説明とロープワーク
- ・04/17(日) <実技>クライミングⅠ/広沢寺
- ・05/11(水) 【机上】登山計画
- ・05/15(日) <実技>クライミングⅡ/初級・湯河原幕岩、中級・三ツ峠
- ・06/08(水) 【机上】読図
- ・06/19(日) <実技>読図/丹沢
- ・07/06(水) 【机上】沢登り
- ・07/10(日) <実技>沢登りⅠ/丹沢
- ・08/03(水) 【机上】夏山気象
- ・08/20(土)-21(日) <実技>沢登りⅡ/奥秩父または谷川方面
- ・09/14(水) 【机上】マルチピッチクライミング
- ・10/01(土)-02(日) <実技>クライミングⅢ/三ツ峠
- ・10/12(水) 【机上】遭難対策と救助
- ・11/09(水) 【机上】冬山装備・技術
- ・12/07(水) 【机上】冬山気象
- ・12/10(土)-11(日) <実技>雪山Ⅰ/富士山五合目付近
- ・01/11(水) 【机上】リーダー論
- ・01/14(土)-15(日) <実技>雪山Ⅱ/南八ツ・赤岳周辺
- ・02/08(水) 【机上】深雪・雪崩
- ・02/11(土)-12(日) <実技>雪山Ⅲ/上越・谷川周辺
- ・03/08(水) 【机上】修了式
- ・03/25(土)-26(日) <実技>卒業山行/八ヶ岳、上越周辺など

※実技実施場所には講師・受講生の車に乗り合わせて向かいます。

※実技実施場所は変更になる場合がございます。

実技補講(希望者のみ)

1月・・・労山関東ブロック協議会主催 雪崩講習

その他、遭対部主催ファーストエイド講習会、日本勤労者山岳連盟主催クライミング、沢登り講習会等。受講生の習熟度合いや要望に応じて実施する場合があります。日程、場所は随時案内します。(補講受講費は別途です)

6. 受講費

- ・神奈川県労山加盟会員の方・・・・・・・・・・45,000円
- ・他の都道府県労山加盟会員・ROUSANパートナーズ会員の方・・・・60,000円
- ・それ以外の方(一般)・・・・・・・・・・70,000円

※初級・中級とも上記受講料です。

※同級2年目以降の受講者は各5,000円引です。

※一年間の受講費です。交通費、会場代等施設使用料、食費、宿泊費、装備費、連絡通信費、振込手数料等は含みません。

※ROUSANパートナーズは、日本勤労者山岳連盟が運用する個人会員制度です。

詳細はHPを御覧ください。http://www.yama-tomo.jp/

7. 山岳保険

労山新特別基金加入の方は最低5口、できれば10口加入をお願いします。

労山以外の方は、実技前までに捜索救助補償が必ず付いている山岳保険にご加入後、保険会社名、内容をお知らせ下さい。個人会員制度「ROUSANパートナーズ」もご利用いただけます。

8. 申込〆切 3/31(木)

申込書に必要事項をご記入の上、メールにてお申込み下さい。

申込書は県連HPからダウンロードできます。ご質問等も下記メールアドレスへお送り下さい。

【申込および連絡先】

神奈川県勤労者山岳連盟教育部(担当・三瓶) / kanagawa.lschoo1@gmail.com

第34期(2016年度)神奈川県勤労者山岳連盟登山リーダー養成学校申込書

希望クラス (初級 ・ 中級)

氏名 (フリガナ)	性別	生年月日 (西暦で)	血液型
所属会 (※無所属の方はその旨ご記入下さい)		持病等	
現住所 〒	自宅Tel 自宅Fax		
携帯電話	Email (PC、諸連絡用)		
緊急連絡先 (ご家族TEL)			
勤務先名称	勤務先TEL		
基金口数 (労山の方) または加入保険会社・補償内容・事故時連絡先 (民間保険加入の方)			
無雪期一般ルート登山の経験 (最近5年間程度の主なものを記入して下さい)			
積雪期一般ルート登山の経験 (同上)			
無雪期バリエーション・クライミングの経験 (同上)			
積雪期バリエーション・クライミングの経験 (同上)			
沢登りの経験 (同上)			
あなたがリーダー学校で学習したい内容			
リーダー学校をどこで知りましたか			
山岳会 知人等からの紹介 当学校HP ネット情報(具体的に) その他			

※申込書は県連HPからダウンロード出来ます。

【申込先】神奈川県勤労者山岳連盟 教育部 三瓶(kanagawa.1school@gmail.com)

締切：3/31(木)



スポーツのひろば

第34号 4月号



写真提供：山岳連盟

写真提供：山岳連盟

写真提供：山岳連盟

写真提供：山岳連盟

写真提供：山岳連盟

写真提供：山岳連盟

写真提供：山岳連盟

写真提供：山岳連盟

CONTENTS

- 1 誰でもできる「応急手当」
応急手当の理解度チェック
応急手当の基本知識と取得
登山現場での応急手当
登山者救急隊の役割を再見よう
- 12 全国競技大会REPORT
バドミントン 選手 一歩一歩 夢を掴む
- 20 アップル 2015年秋の山行レポート
- 22 あったかお湯の湯治(1) 湯治の歴史
- 26 湯治の湯 湯治の湯
- 28 湯治の湯 湯治の湯
- 32 湯治の湯 湯治の湯
- 34 湯治の湯 湯治の湯
- 36 湯治の湯 湯治の湯
- 38 湯治の湯 湯治の湯
- 40 湯治の湯 湯治の湯
- 42 湯治の湯 湯治の湯
- 44 湯治の湯 湯治の湯
- 46 湯治の湯 湯治の湯
- 48 湯治の湯 湯治の湯
- 50 湯治の湯 湯治の湯
- 52 湯治の湯 湯治の湯
- 54 湯治の湯 湯治の湯
- 56 湯治の湯 湯治の湯
- 58 湯治の湯 湯治の湯
- 60 湯治の湯 湯治の湯
- 62 湯治の湯 湯治の湯
- 64 湯治の湯 湯治の湯
- 66 湯治の湯 湯治の湯
- 68 湯治の湯 湯治の湯
- 70 湯治の湯 湯治の湯
- 72 湯治の湯 湯治の湯
- 74 湯治の湯 湯治の湯
- 76 湯治の湯 湯治の湯
- 78 湯治の湯 湯治の湯
- 80 湯治の湯 湯治の湯
- 82 湯治の湯 湯治の湯
- 84 湯治の湯 湯治の湯
- 86 湯治の湯 湯治の湯
- 88 湯治の湯 湯治の湯
- 90 湯治の湯 湯治の湯
- 92 湯治の湯 湯治の湯
- 94 湯治の湯 湯治の湯
- 96 湯治の湯 湯治の湯
- 98 湯治の湯 湯治の湯
- 100 湯治の湯 湯治の湯



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会 機関誌：「あぞみ」 <http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan>
報告：山崎弘樹 計30名 (男19 女11) 平均年齢51.4歳

02/07-08 福島/安達太良山	雪山PH(1+6)	02/26-27 奥多摩 雲取山	雪山PH(1+1)
02/11 丹沢/大山	ハイキング(3)	02/27 北八/北横岳 雪山ハイキング(雪トレ)(4)	
02/11-12 中央ア/木曾駒・宝剣岳	雪山PH(1+1)	02/28 湯河原/幕岩(正面壁)	
02/13-14(中止) 谷川/谷川岳(西黒尾根)			クライミング(1+多数)
	雪トレ(雪洞泊)(8)	03/01 丹沢 塔ノ岳(大倉尾根)	PH(1)
02/14(中止) 秩父/日向山	ハイキング(2)	03/05 丹沢 広沢寺	クライミング(3+1)
02/17 三浦半島 大楠山	ハイキング(1+1)	03/06(中止) 九重連山/久住山	PH(1)
02/21 湘南 鷹取山		03/19-21 北ア/乗鞍岳	山スキー
	岩・クライミング(登山学校)(10)	03/20 伊豆 天城峠～八丁池	ハイキング

川崎ハイキングクラブ http://homepage2.nifty.com/kawasaki_hc/
報告：秋山志郎 計121名 (男63 女58) 平均年齢63歳

02/09-10 三原山(伊豆大島)(11)	03/19 大楠山(三浦半島)	04/09 高遠(飯田)
02/13-14 天狗岳(八ヶ岳)(3)	03/20 草戸山	04/17 犬吠崎(千葉県)
02/14 大平山(鎌倉アルプス)	03/26 御岳山(奥多摩)	04/19 大菩薩峠
(3)	03/26 高川山(中央線)	04/23 扇山～百蔵山
02/14 陣馬山～八王子城跡(11)	03/27 セルフレスキュー、体	04/23 高松山(丹沢)
02/14-15 スノーシュー(霧ヶ峰)(7)	力測定	04/23-24 丹沢山(山小屋体験)
予定	04/02 等々力溪谷	04/24 生藤山(中央線)
03/16 日の出山～武蔵五日市駅	04/03 滝山城址	
03/18 室内例会	04/03 岩戸山	

川崎柴笛クラブ 機関紙「柴笛レポート」 <http://shibabueclub.blogspot.jp>
報告：鮎川一朗 計32名 (男20 女12) 平均50歳

02/05 八ヶ岳 石尊稜 (2)	02/14 蔵王山	中止	02/27 檜洞丸北尾根・源蔵尾根 (7)
02/06 尾白川支流ガンガノ沢シー	02/14 鼻曲山 (1)	02/27 鳳凰三山 (4)	
クレットエリア、刃渡り沢 (6)	02/18 セツ石山 (2)	02/27 玉原高原 (2)	
02/07 広沢寺 弁天岩 (6)	02/18 広河原沢 (3)	02/27 城ヶ崎 (2)	
02/07 御岳山・日の出山 (2)	02/20 小同心クラック	中止	02/27 鶏冠尾根 (2)
02/11 層雲峡 (4)	02/20 摩利支天大滝、赤岩の氷柱 (3)	02/28 鍋割山 (1)	
02/11 鋸岳→甲斐駒ヶ岳 (2)	02/20 河又 (2)	02/28 北横岳・八柱山 (2)	
02/11 本社ヶ丸・三ツ峠山 (2)	02/21 鷹ノ巣山・稲村岩尾根 (4)	02/28 金峰山	中止
02/12 塔ノ岳・大倉尾根 (1)	02/21 阿弥陀岳南稜	中止	02/28 タカマタギ (2)
02/13 縞枯山～茶臼岳 (3)	02/21 上野～伊吹山山頂	中止	02/28 矢倉岳 (5)
02/13 湯河原幕岩 (2)	02/21 丹沢三峰・丹沢山・塔ノ岳 (2)	02/28 高尾山 (1)	
02/13 鍋割山	中止	02/21 幕山 (2)	
02/13 丹沢山	中止	02/27 万太郎山 (2)	

アルパインクラブ横浜 <http://acy.jpn.org/wp/>
報告＝岸 直哉 計 27名 (男 20 : 女 7) 平均 歳

02/06 白毛門 (2)	02/13-14 谷川岳西黒尾根周辺	ン大会) (1)
02/06-07 白馬・小谷 (1+4)	(関東ブロック冬季訓練) (1+4)	02/27 黒姫山 (3)
02/07 武尊山 (2)	02/19 御岳(ボルダー) (2)	02/27 塔ノ岳 (1)
02/11 御岳(ボルダー) (2+1)	02/21 大山 (1+1)	02/28 御岳(ボルダー) (2+1)
02/11 湯河原幕岩 (2)	02/21 三ツ峠 (2)	02/28 武尊山 (1+6)
02/11 西伊豆稜線(トレラン) (1)	02/21 塔ノ岳・大倉尾根 (1+1)	
02/12 磐梯山 (2)	02/27 三浦半島(縦走トレラ	

横浜ハイキングクラブ 機関誌「四季」 <http://yokohamahiking.com/>
報告＝石塚 登 計54名 (男27 : 女27) 平均65.2歳

[2016年2月]	02/01 景信山～高尾山 (1+1)	[2016年3月]
02/07 鷲ヶ峰山/霧ヶ峰 (16)	02/17 丹沢・塔ノ岳 (1)	03/06 北横岳(雪山ハイク)
02/18-20 越後湯沢・岩原スキー場 (5)	02/21 三浦アルプス (5)	03/06 岩原スキー
02/27 大磯・高麗山 (9)	02/22 丹沢・大野山 (7)	03/13 伊豆天城連山
02/28 鎌倉十二所観梅ハイク (16)	02/24 たんばら高原スノーシュー(3)	03/20 塔ノ岳(トレネーミング山行)
以上会・県山行等	02/27 丹沢・大野山 (1+1)	03/26 ミツバ岳
	以上個人山行	以上会・県山行等

藤沢山の会 会報「稜線」 <http://fujisawa-yamanokai.com>
 報告=山本博生 計104名 (男46:女58) 平均65歳

02/04	二ツ塚 (山スキー)	(3)	02/18	曾我丘陵	(4)
02/04-05	上高地 (スノーシュー)	(4)	02/18	矢倉岳	(3)
02/06	奥多摩草木尾根~市道山 (Vハイク)	(5)	02/19	森戸川源流域	(5)
02/06	小網代の森	(3)	02/19-20	黒斑山・高峰山	(8)
02/06-07	蛭ヶ岳	(4)	02/20	曾我丘陵 (Vハイク)	(6)
02/06-07	奥多摩滝沢・東沢清兵衛沢	(1+他)	02/20-21	奥日光	(1+他)
02/10	三つ峠金ヶ窪沢	(1+他)	02/25	松田山	(3)
02/11	三浦アルプス	(1+他)	02/27	秋谷古道~大楠山	(7)
02/13-14	北軽井沢(会「スノーシューハイク」)	(20)	02/27-28	殿城山・蓼科山	(1+他)
02/17	逗子・葉山	(3)	02/28	森戸川源流域 (会「自然観察会」)	(16)

相模アルパインクラブ 機関紙「こだま」 <http://sagamiac.sakura.ne.jp/>
 報告:阿部正一 計37名 (男28:女9) 平均 53歳

01/25	高尾山北山稜	(2)	02/08	車山周辺	(1)	02/13	大山南稜~梅ノ木尾根	(1)
01/27	広沢寺	(2)	02/09	美濃戸・河原奥の氷瀑	(1+1)	02/13	広沢寺	(1+1)
01/31	倉淵町の溶岩滝付近	(3)	02/10	幕岩	(2+4)	02/13-14	西黒尾根周辺(救助隊関東ブロック合同訓練)	(2+3)
02/06	孤釣山~山伏峠	(1)	02/11	仏果山~経ヶ岳	(2)	02/14	河又の岩場	(1+1)
02/06	大山南陵(ボッカトレ)	(1)	02/11	川上村岩根山荘	(2+3)	02/16	檜洞丸	(2)
02/06	表尾根~鍋割山	(1)	02/11	アイスツリー	(2+3)	02/17	幕岩	(5)
02/06	幕岩	(1+3)	02/11	幕岩 (1+2)		02/19	幕岩	(2)
02/06-07	金峰山・廻り目平周辺	(8+1)	02/12	桃の木温泉・上荒井沢カ		02/20-21	河原木場沢醬油樽の滝	(2)
02/07	唐沢の滝	(1+1)	02/12-14	谷川岳・西黒尾根(県連		02/21	城ヶ崎	(1+4)
02/07	鍋割山	(3)		リーダー学校)	(1+12)			
02/07	大山	(1)	02/13	神戸の岩場	(3+1)			

みずなら山の会 機関誌:みずなら <http://www.mizunarayama.com>
 報告:石塚順子 計44名 (男24 女20) 平均60歳

02/06(土)	前夜発 南八ヶ岳/編笠山 (富士見スキー場~西岳ピストン)	雪山(3)	02/16(火)	湯河原/幕岩	クライミング(1+2)
02/06(土)	前夜発-07(日) 奥秩父/増富温泉~大日小屋~金峰山~朝日岳~大弛峠(泊)~国師岳~黒金山~乾徳山~乾徳登口	雪山(2)	02/17(水)	横須賀/鷹取	クライミング(2)
02/06(土)-07(日)	奥秩父/佐久湯川アイス~川上山荘~廻り目平~唐沢の滝	アイスクライミング(1+多数)	02/21(日)	足尾/岩根山荘アイスツリー	クライミング(2)
02/10(水)	横須賀/鷹取	クライミング(6)	02/21(日)	湯河原/幕岩	クライミング(1+2)
02/11(木)	丹沢/鐘が嶽-七沢森林公園	ハイキング(9)	02/21(日)	丹沢/大倉(大倉尾根経由)~塔ノ岳ピストン(1名は~丹沢山ピストン)	トレニング(5)
02/11(木)	奥秩父/岩根山荘アイスツリー	アイスクライミング(2+3)	02/24(水)	横須賀/鷹取	クライミング(5)
02/11(木)	丹沢/大倉=塔が岳ピストン	トレニング(1)	02/27(土)	丹沢/丹沢主脈縦走(平丸~蛭ヶ岳~丹沢山~塔ノ岳~大倉)	トレニング(1)
02/12(金)	丹沢/大倉(大倉尾根経由)~塔ノ岳~丹沢山ピストン	トレニング(1)	02/27(土)-28(日)	谷川岳/仙の倉尾根 土樽駅~北尾根取り付き~小屋場の頭~1510m幕宮~シッケイノ頭~仙ノ倉山~幕宮~土樽駅	バリエーション(2)
02/13(土)	前夜発-14(日) 谷川岳/鉄塔~雪洞止幕宮 →(雨敗退) 雪山実技(L学校中級)	(3+2)	02/28(日)	湯河原/幕岩	クライミング(2)
			02/28(日)	秋山山系/倉岳山	ハイキング(6+1)
			03/02(水)	横須賀/鷹取	クライミング(4)

G r a z i e <http://ocha-time.xsrv.jp/>
 報告:丸山絵利 計12名 (男7:女5) 平均年齢 4 2歳

02/06	丹沢・塔の岳 PH(1+他)	02/11	三つ峠・金ヶ窪沢	クライミング(1+他)	
02/06	城山 クライミング(1+他)		アイスクライミング(1+他)	03/05-06	八ヶ岳・硫黄岳 PH(1+他)
02/07	湯河原幕岩	02/13-14	谷川岳周辺 講習会(6+他)	03/05-06	八ヶ岳・赤岳 PH(1+他)
	クライミング(1+他)	02/13	八ヶ岳周辺	03/12	横岳・杣添尾根 PH(1+他)
02/07	金時山 PH(1)		アイスクライミング(1)	03/12-13	薬師岳 PH(1+他)
02/09	丹沢・塔の岳 PH(1+他)	02/21	八ヶ岳・天女山 PH(2)	03/13	鳥場山 PH(1+他)
02/10	丹沢・塔の岳 PH(1)	02/27-28	上州武尊山・川場尾根	03/19-21	爺ヶ岳・鹿島槍(合宿)
02/11	湯河原幕岩		雪稜(5)		PH(8)
	クライミング(2+他)	02/27	唐松岳 PH(1)		
02/11	湯河原幕岩 講習会(1+他)	03/05	湯河原幕岩		

やま++

<http://yamaplpla.net>

報告: 栗田 彰 計15名 (男10:女5) 平均55.8歳

02/10 勉強会 (ロープワーク)
02/24 例会、

02/27 セルフレスキュー・実技
02/28 大山三峰・マイナー (3)

県連のスケジュール

日	曜	3月	日	曜	4月	日	曜	5月
1	火		1	金		1	日	
2	水		2	土		2	月	
3	木		3	日	アルパ インターゲ-【机上】入学説明会	3	火	
4	金		4	月	常任理事会	4	水	
5	土		5	火		5	木	
6	日	広沢寺清掃集会	6	水		6	金	
7	月	常任理事会	7	木	初級登山学校入校式・机上講習	7	土	
8	火	事務局長会議	8	金		8	日	
9	水	アルパ インターゲ-修了式	9	土		9	月	常任理事会
10	木	救助隊運営会	10	日	初級登山学校実技	10	火	事務局長会議
11	金		11	月		11	水	アルパ インターゲ-机上
12	土		12	火		12	木	救助隊運営会
13	日	県連第35期定期総会	13	水		13	金	
14	月		14	木		14	土	
15	火		15	金	佐渡島(HC委員会)	15	日	アルパ インターゲ-実技
16	水		16	土	佐渡島(HC委員会)	16	月	CH第5回実行委員会
17	木		17	日	アルパ インターゲ-実技	17	火	
18	金		18	月		18	水	
19	土		19	火		19	木	初級登山学校机上講習
20	日		20	水		20	金	
21	月		21	木		21	土	
22	火		22	金		22	日	初級登山学校実技山行
23	水		23	土		23	月	CH第6回実行委員会
24	木	横山勝丘講演会19時～ かながわ労働プラザ	24	日		24	火	
25	金		25	月	CH第4回実行委員会	25	水	
26	土	アルパ インターゲ-卒業山行	26	火		26	木	
27	日	アルパ インターゲ-卒業山行	27			27	金	
28	月	CH第3回実行委員会	28	木		28	土	水質調査・前夜祭
29	火		29	金		29	日	クリーンハイク
30	水		30	土		30	月	
31	木					31	火	

2016年の全国的な規模の集会・会議予定

全国女性担当者会議
 全国遭難対策担当者会議
 全国山岳遭難対策協議会
 第1回「山の日」記念全国大会
 東日本女性登山交流集会
 全国ハイキング交流集会
 労山自然保護集会
 全国登山研究集会

6月25日～26日 (東京・全国連盟事務所)
 7月02日～03日 (東京・全国連盟事務所)
 7月 (東京・文部科学省)
 8月10日～11日 (長野県松本市・上高地)
 10月09日～10日 (富山)
 (福島)
 11月上旬 (首都圏)